

令和6年度の決算などを審議しました

令和7年第3回定例会では、令和6年度決算に関わる議案や「町の名称を変更する件」などの議案25件、意見書4件を全会一致または賛成多数で認定または可決しました。

令和6年度決算の概要※

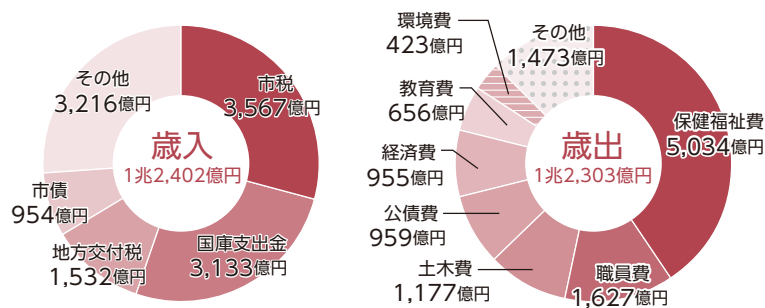
令和6年度の一般会計決算は、最終予算額1兆3,306億円に対して、歳入が1兆2,402億円、歳出が1兆2,303億円となり、収支は99億円の黒字となりました。ここから翌年度への繰越額57億円を差し引いた実質収支は42億円の黒字となり、そのうち22億円を財政調整基金に積み立てました。

■ 歳出決算額内訳

総額 1兆8,894億円



■ 一般会計の歳入・歳出内訳



※数値は原則として計数ごとに四捨五入で表示しているため、各数値とその内訳の累計額とは一致しない場合があります

可決した主な議案

令和7年度の補正予算

以下の経費など、全会計総額6億2,700万円を増額する補正予算を可決しました。

- マイナンバーカードセンターの追加設置
- GXファンドへの出資

町の名称を変更する件

水車町は“すいしゃまち”になりました！

豊平区にある水車町の名称について、“すいしゃちょう”から地域に定着している“すいしゃまち”に変更する議案「町の名称を変更する件」を可決しました。

今回、市に要望書を提出した旭水町内会の高橋恒夫会長に、これまでの経緯や町の名称を変更することへの思いなどをお聞きしました。

“すいしゃまち”で統一したいという長年の思い

地元では、昔から『すいしゃまち』と呼んでいて、本当はどちらが正しいのか？という疑問があったんです。数年前から機運が高まり、町内会で話し合いを重ねて名称の変更を要望することになりました。

署名を集めるため、最後は一軒一軒ローラー作戦！

2月27日に1,060名分の署名などを市に提出しました。その後、市の現地調査と住居表示懇談会を経て、町名変更案が議会に提出され可決されました。地元では、昨年11月から地域一丸となって署名を集めて、念願の名称変更につなげることができました。



▲「町内会の団結があったからできた。地域の思いが一つになった結果です。」と語る豊平区旭水町内会の高橋恒夫会長

その他の議案および議決結果は、9ページのほか市議会ホームページに掲載しています。